議決された主な議案等

※下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成　－：反対　退：退席

会派名		※会派は、政策を中心とした同一の理念を共有する２人以上の議員で構成されます。本市議会では、会派に属する議員は代表質問を行ったり、議会運営委員会の委員となり、議会運営に関する協議を行うことができます。		鎌倉プロジェクトの会夢				みんなの鎌倉				公明党鎌倉市議会議員団			鎌倉みらい			公正と法			日本共産党鎌倉市議会議員団		神奈川ネットワーク運動・鎌倉		無所属				
議員名		※◎は会派の代表者 ※中澤克之議員は議長のため、採決には参加していません。		◎髙橋浩司	日向慎吾	永田磨梨奈	小野田康成	◎渡辺隆	河村琢磨	久坂くにえ	中村聡一郎	◎大石和久	西岡幸子	納所輝次	◎池田実	前川綾子	山田直人	◎上畠寛弘	中澤克之	長嶋竜弘	◎吉岡和江	赤松正博	◎三宅真里	保坂令子	千一	竹田ゆかり	岡田和則	渡邊昌一郎	松中健治
主な議案等			議決結果																										
条例	第16号	鎌倉市企業活動拠点整備事業選定委員会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		—	○	○	—	—	—	○	○	—	○
補正予算	第24号	平成28年度鎌倉市一般会計補正予算（第２号）（鎌倉芸術館設備改修事業等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	第25号	平成28年度鎌倉市下水道事業特別会計補正予算（第２号）（稲村ガ崎における下水流出対応）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	第15号	指定管理者の指定について（梶原子ども会館）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
その他	第28号	鎌倉市副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	—	—	○	○	○	○	—	—	—
議会議案	第５号	文化庁を初めとする日本政府等に対して北鎌倉隧道が所在する尾根の文化財的価値の検証並びに安全対策に当たって適切な支援・助言・関与を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案	第６号	北鎌倉隧道が所在する尾根の文化財的価値の公正な検証を求める決議について	可決	○	○	○	○	退	退	退	退	—	—	—	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案	第７号	生活保護費盗難や不適切な事務処理など不祥事によって鎌倉市が市民からの信頼を著しく失墜させたことについて松尾市長に対して猛省を求める決議について	可決	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	—	○	—	○	○
議会議案	H27 第32号	鎌倉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決	—	—	—	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○		○	—	—	—	—	—	—	—	○	○
請願	第２号	旧横浜地方法務局鎌倉出張所跡地を保育園として施設配置の観点から早期の活用をすることを鎌倉市議会として、鎌倉市に促すことを求める請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※平成28年５月９日付で、上畠寛弘議員、中澤克之議員、長嶋竜弘議員が「公正と法」を結成。平成28年６月30日付で、「日本共産党鎌倉市議会議員団」の代表者は吉岡和江議員に変更。

今定例会では、議員から議案９件が、市長から議案29件が提出されました。主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

《議員提出議案》

鎌倉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、平成28年２月定例会において継続審査となっていた議案であり、職員給与から鎌倉市職員労働組合の組合費を控除する、いわゆるチェックオフについて、本条例制定以降、労働基準法において義務付けられている労使協定を一度も締結せずに行っており、また、チェックオフに関する組合員ごとの委任状も提出されていない状況等から、チェックオフを廃止すべく所要の改正を行おうとするものです。

議会では、少数の賛成により、原案を否決しました。

《市長提出議案》

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

条例関係議案

鎌倉市空家等対策協議会条例の制定について

空家等対策計画の作成および変更ならびに実施に関する調査審議を行うため、鎌倉市空家等対策協議会を法の規定に基づく付属機関として設置し、必要な事項を定めようとするもので、公布の日から施行しようとするものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

補正予算

一般会計補正予算（第２号）、下水道事業特別会計補正予算（第２号）および国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）は、それぞれ総員の賛成で原案を可決しました。

一般会計補正予算（第２号）

鎌倉芸術館設備改修事業に係る経費およびマイナンバー交付事務に係る経費、子ども・子育て支援システム改修に係る経費、下水道事業特別会計への繰出金および旧村上邸寄付受納に係る経費、幼稚園就園奨励費システム改修に係る経費等を追加しようとするもので、歳入歳出ともに４億７５４３万円を増額し、補正後の総額は６１８億６００９万円となります。

下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに５億９３７４万６千円を増額し、補正後の総額は91億７９３０万６千円となります。

国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに３８３万３千円を増額し、補正後の総額は２２６億７８３万３千円となります。

指定管理者の指定

次の２件は、指定管理者の指定をするため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を得ようとするものです。

○鎌倉市芸術館条例に定める鎌倉芸術館の指定管理者を、サントリーパブリシティサービスグループ、共同事業体代表者、サントリーパブリシティサービス株式会社に指定しようとするもので、期間は平成28年10月１日から平成28年12月31日までの３カ月間です。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

○鎌倉市子ども会館条例に定める鎌倉市梶原子ども会館の指定管理者を、株式会社セリオに指定しようとするもので、期間は平成28年10月１日から平成31年３月31日までの２年６カ月間です。

議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

梶原子ども会館

副市長の選任

市長から副市長の選任についての議案が提出され、議会では多数の賛成により同意しました。選任された方は、次のとおりです。

小礒一彦氏（山崎在住）

小礒氏は、市民活動部長、都市整備部長などを歴任しています。

任期は、平成28年６月16日から４年間です。

固定資産評価員の選任

次の方の選任についての議案に、総員の賛成により同意しました。

松永健一氏（市総務部長）

全国市議会議長会から議員在職15年表彰を受章

５月31日に開催された、全国市議会議長会第92回定期総会において、千一議員、中村聡一郎議員が、議員在職15年以上一般表彰を受章されました

可決した意見書・決議

今定例会で、下記の意見書提出及び決議に係る議会議案を可決しました。なお、可決した意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、関係機関に送付しました。

（意見書の提出）

- 台湾出身者の戸籍表記の早期是正を求める意見書
- 中国政府に対して人権状況の改善を促し、日本政府と国会に対して必要な外交措置や人道的措置等を求める意見書
- 核兵器なき世界の実現を求める意見書
- 安倍内閣の責任として北朝鮮による日本人拉致問題の早急な全面解決と再発防止を求める意見書
- 文化庁を初めとする日本政府等に対して北鎌倉隧道が所在する尾根の文化財的価値の検証並びに安全対策に当たって適切な支援・助言・関与を求める意見書
- 国土交通省に対して、江ノ島電鉄の安全対策に係る江ノ島電鉄と地域住民間に生じる問題について適切な対応を求める意見書

（決議）

- 北鎌倉隧道が所在する尾根の文化財的価値の公正な検証を求める決議
- 生活保護費盗難や不適切な事務処理など不祥事によって鎌倉市が市民からの信頼を著しく失墜させたことについて松尾市長に対して猛省を求める決議
- 人道的行為を尽くされた杉原千畝さんを顕彰することに関する決議

（可決した意見書・決議の全文は、市議会ホームページをご覧ください）

編集後記

インターネット議会中継では、この６月議会から、常任委員会の中継に関して小さな改善を行いました。議場の映像の右側に当日の日程を掲げていますが、「中継を見てもどの日程をやっているのかわからない」との声を受け、映像の下の方に、審査中の日程を表示するようにしました。

議会だよりについては、昨年８月１日号から、４つの常任委員会の活動を紹介する紙面を設けたことにお気づきでしょうか。今年度は４年の任期の最終年ですので、大幅な紙面構成の刷新は行いませんが、次期に向けて「読まれる議会だより」の在り方を模索していきたいと思います。

（保坂令子）

議会広報委員会
委員長　保坂　令子
副委員長　永田磨梨奈
委員　西岡　幸子
委員　前川　綾子
委員　渡辺　隆
委員　上畠　寛弘
委員　吉岡　和江